

令和元年5月30日 00432号

編集者:佐藤寿春

# 北見武道通信

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

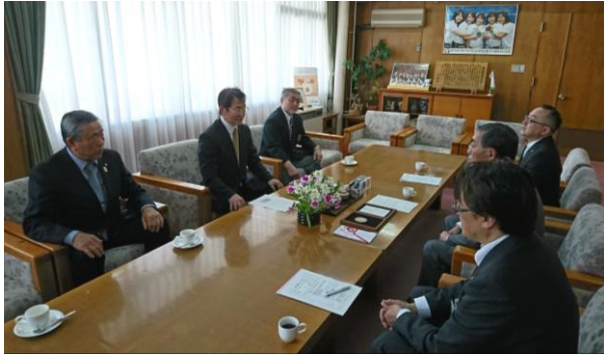
直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

[satou.tosiharu@navy.plala.or.jp](mailto:satou.tosiharu@navy.plala.or.jp)

## ニュースレター【事務局情報】北見練心会が白石基金表彰受賞し北見市に報告！



北見市武道館を利用し活動している北見練心会が(公財)全日本柔道連盟より少年少女柔道普及振興基金(通称:白石基金)表彰を受け、5月17日(金)北見市長を表敬訪問し、報告を行いました。辻直孝市長は「長年の柔道指導や地元での少年少女柔道大会開催など団結力の凄さに驚く」と訪問者をねぎらいました。表彰楯授与は(一般社団)北海道柔道連盟を介して4月28日に行われた「第41回北見練心会杯全道

少年少女柔道大会の開会式」に於いて伝達表彰で行われたものでした。



### 小さなお客様！大石禅乃さんと斎藤快獅くん

北見剣心館少年部の斎藤快獅(かいし)くん5年生と大石禅乃(よしの)さん3年生が窓口に来てくれました。二人は北見市武道館で火曜・水曜・木曜・金曜・土曜の週5日、北見剣心館少年部で剣道の稽古に励んでいます。5月19日に武道館で行われた「赤胴大会予選大会」では団体戦で出場することになり、選手の斎藤快獅君は北海道大会に出場

することになり、闘志を燃やしています。ペースが似合う大石禅乃さんは、今回は出場できませんでしたが、目標を持って厳しい稽古を行っています。「剣道は楽しいですか？」と聞いてみると「楽しくない」と返されたので、次の日にまた聞いてみたところ、お父さんに「剣道は楽しいものではなく、厳しい稽古をするもの」と教えられたそうです。さすが剣道一家、一本取られました。これからも厳しい修行に励み、優勝メダルをたくさんもらって剣道を楽しんで下さいね。(佐藤)

### 武道振興協会事務所の花シリーズ 「菊咲きイチゲ」

キクザキイチゲはやさしい紫色で3cm前後の花をつけます。元気で株は増えやすくアズマイチゲも場所を奪われてきました。(渋谷)



### 連載「武道宝鑑」第22弾 剣術極意(千葉周作遺稿『剣法秘訣』より)剣術修

行心得(9回目) 上達の場に到るに二道あり、理より入るものあり、業より入るものあり、いずれより入るもよしといへども、理より入る者は上達早く、業より入る者は、上達遅し、何となれば、理より入るものは、例えば向う斯様するときには斯くせん、斯くせんときには斯様せん、斯く成りたる時には如何せんと、その理を種々様々に考え、工夫をこらして稽古するをいう。業より入るものは、左様の考えもなく、必至に骨折り、散々に打たれ突かれて後、妙所を覚えること故、上達の場に至るには大いに遅速あり、故に理を味わい考えては稽古をなし、稽古をなしては理を考え、必至に修行すべし。・・・つづく